

資料4  
(平成29年度)

中核市移行に伴い臨時財政対策債を発行した場合の試算

(単位:百万円)

	起債額	元金償還額	利子償還額	合計	末残高
平成32年度(2020年度)	887	0	9	9	887
平成33年度(2021年度)	887	0	18	18	1,774
平成34年度(2022年度)	887	0	27	27	2,661
平成35年度(2023年度)	887	52	35	88	3,496
平成36年度(2024年度)	887	104	44	149	4,278
平成37年度(2025年度)	887	157	53	210	5,009
平成38年度(2026年度)	887	209	62	271	5,687
平成39年度(2027年度)	887	261	71	332	6,313
平成40年度(2028年度)	887	313	80	393	6,887
平成41年度(2029年度)	887	365	89	454	7,409
平成42年度(2030年度)	887	417	98	515	7,879
平成43年度(2031年度)	887	470	106	576	8,296
平成44年度(2032年度)	887	522	115	637	8,661
平成45年度(2033年度)	887	574	124	698	8,974
平成46年度(2034年度)	887	626	133	759	9,235
平成47年度(2035年度)	887	678	142	820	9,444
平成48年度(2036年度)	887	730	151	881	9,600
平成49年度(2037年度)	887	783	160	942	9,705
平成50年度(2038年度)	887	835	169	1,003	9,757
平成51年度(2039年度)	887	887	177	1,064	9,757
平成52年度(2040年度)	887	887	177	1,064	9,757

注1:平成27年度決算をもとに、毎年8.87億円の臨時財政対策債を発行した場合

注2:利率1%、償還期間20年(うち元金償還据置期間3年)、元金均等返済とする。